

## 西条弁 意識! 再考 「金太郎」を西条弁で語ってみると…

おはようございました。なんやかんやで方言シリーズも11回目じゃがね。今回は西条弁で語る「金太郎」。このごろ携帯電話のコマーシャルにもでよる? ほんでも、金太郎の

### と一のむかしのことじゃけどの一

むかしむかしのこと、

### 動物ぎりしかおらんしこたま山奥に

動物だけしか住んでいないような、とんでもない山奥に

### 「金太郎」ゆう名前の子おが おったんよ。

「金太郎」という名前の子がおりました。

### 金太郎の連れは山の動物らだけじゃけん。

金太郎の友達は、山の動物たちだけです。

### きにようも 今日も動物らと相撲取って

昨日も、今日も、動物らと相撲を取って

### 遊びよったわね。

遊んでいました。

### ほやけんども いつも勝つのは金太郎で

だけど、いつも勝つのは金太郎で、

### からが ほたくれ 肥えとるクマも

体がとっても太っているクマも

### 金太郎には ぜんぜん 勝てんがね。

金太郎には全く勝てませんでした。

### 「はがい一の一。ほやけんども 次は負けんぞん」

「悔しいなあ。だけど、次は負けられないよ」

### 「今度は 綱引きでも しょーや」

「今度は、綱引きでもして遊ぼうよ」

### 綱引き ゆーても 金太郎 ひとりど

綱引きといっても、勝負は金太郎ひとりど

### 山中の動物ら ぜんぶの 勝負じゃきん。

山の中の動物たち全部での勝負です。

### 動物らの中には

動物たちの中には

### クマや ウシや ウマや シカも おったけんども、

クマやウシや、ウマやシカもいましたが、

### 全員で かかっても 金太郎には 勝てんがね。

全員でかかっていっても、金太郎にはかかないませんでした。

話やか、クマにまたがりお馬の稽古しか知らんがね(笑)。これ読んで話のスジ、覚えてんよお。西条弁ゆうても、新居浜の人もだいたい分かる思うけん、読んでみてつかーさい。

### 「いかんねや。ひとつちゃ 勝てんがや」

「だめだ、ひとつも勝てないよ」

### たまがすぐらい よいよう 強い 金太郎じゃわい。

びっくりするぐらい とても強い金太郎です。

### 「汗 かいただげや。ケーキ でも 食いたいわや」

「汗かいちゃった。アイスクリームでも食べたいな」

### … あんきなこと 言よらい。

と、気楽なことを言っています。

### 違う日々に 金太郎が 山道を 歩きよったら、

別の日に、金太郎が山道を歩いていると、

### 谷んところで 動物らに てごうたんよ。

谷のところで、動物らに出会いました。

### 「なんしよん?」

「何をしているんだい?」

### 「橋ないけん 向こうへ いけんのよ。つらいかい」

「橋がないから、向こう側へ行けないのです。困っています」

### 「せわないがね」

「簡単だよ」

### 金太郎が 大きい 木いの \*1 ねきに かきついて

金太郎が大きな木の幹にしがみついて

### 持ち上げたけん。

持ち上げました。

### 木い 生えとるとこは そんなに じゆるないんよ。

木が植えられているところは、軟弱な土地ではありません。

### ほんでも \*2 そくらんと 引っこ抜いたけん。

それでも、失敗せずに(木を)引っこ抜きました。

### それを 持ち上げて 谷に こかしたら

それを持ち上げて、谷に倒すと、

### すぐに 橋が できたがね。

すぐに橋が完成しました。

### 「たまげら一。一銭橋より すごいがね。」

「びっくりした(=すごいな)。一銭橋より立派な橋だ。」

### 動物らは よろこんで

動物たちは喜んで

### 金太郎が おがした 木いの橋を 渡りよったわい。

金太郎が引っこ抜いた木の橋を、渡って行きました。

### それを \*2 ねぎで みよった きこりが おったんよ。

その様子を近くで見ていた木こりがいました。

### 「あいつ がいなの一。 \*1 たまがすかい」

「あの子は強い子だ。びっくりした」

### むちゃくちゃ 金太郎が 気になった きこりは

とっても金太郎が気になった木こりは

### 金太郎の あとを おわえて いったがね。

金太郎のあとをついていきました。

### 家に もんた 金太郎に

家に帰った金太郎に、

### 「おんしゃあ 見よったけど すごいの一。

「お前、(橋を掛けるところを)見ていたけど、すごいな。」

### どななんでや わしと 相撲 とってみんかい?」

今度は私と相撲を取ってみないかい?」

### 二人は 相撲を とったけんども

二人は相撲を取りましたが、

### なかなか 決着 つかんがね。

なかなか決着がつかせません。

### 「おいさん 強いねー」

「おじさん、とても強いですね」

### 金太郎は きこりに ゆうたけんども

金太郎は木こりにそう言いましたが、

### きこりも 力尽きて 降参して しもたわい。

木こりも力尽きて、降参してしまいました。

### ほんとは そのきこりは

実はその木こりは

### 源頼光の 家来で 碓井貞光 ゆうんよ。

みなもとのよりみつ の家来で、うすいのさだみつ といいました。

### 貞光は いろんなとこ まわって

さだみつは いろいろなところを回って

### がいな 男しを 探しよった 途中よ。

強い男を探していた途中でした。

### 「お前 強いけん 都に きてみたら どーぞい」

「君は強いから、都に来てみたらどうだい?」

### 貞光は しゃんしゃん くだき おとしたわね。

さだみつは、てきばきと(金太郎を)説得させました。

行く日に になったら

旅立ちの日がやってきますと、

クマや イノシシら 連れが せるぐらいに

クマやイノシシたちの友達が、混雑するぐらいに

集まって 見送りに きてくれたがん。

集まって、見送りに来てくれました。

「みんなあ 立派なさむらいに なるまで

「みんな、立派な侍になるまで、

もんで こんけんのお。いってこーわい」

(ここには)帰ってきません。(それでは)行ってきます。

動物らの 連れとも お別れじゃけん。

動物の友達ともお別れです。

タヌキやか こまいけん クマに

タヌキは小さいので、クマに

かたきんば してもろて 手え ぶりよらい。

かたぐるましてもらって、手を振っています。

ほんで 都にいった 金太郎は

そして、都に行った金太郎は、

源頼光んとこ いってのお。

みなもとのよりみつのところに行きました。

ほんでも あんきにやか できんわね。

それでも、気楽になどできません。

そくらんと はんぎりかんで やりよったわね。

ミスをせずに、一生懸命努力して、頑張っていました。

ほんで のちに 坂田金時 となるんよ。

そしてのちに、さかたのきんとき となりました。

碓井貞光 渡辺綱 卜部季武 と並んで

うすいのさだみつ、わたなべのつな、うらべのすえたけ と並んで、

「頼光四天王」の ひとりじゃけん。すごいわや。

「よりみつしてんのう」の一人となりました。とてもすごい事です。

ほんで 都に来て きざかい ばっかり しよる

そして、都に来ては悪さばかりする

欲どしい 鬼 やっつけて

欲の深い鬼をやっつけて

有名に なったんじゃけんどのお…

有名になりましたが…

そんなん 知らん人が 多いけん

そんな(話を)知らない人が多いので、

まあまあ つらいかい…。

少し悲しいところです。



【本文内 赤文字 の解説】

きによう	きのう、昨日。お年寄りの方で、今もこう発音する方がいる。
から	身体、ずうたい。「からだ」からの変形か?
ケーキ	現在でも、アイスクリームで作られたデコレーションケーキ(クリスマスや誕生日用)は販売されているが、通常のカップに入ったアイスクリームや、ガリガリ君のようなキャンディタイプのもの、いわゆる氷菓子をまとめて「ケーキ」と言ってしまう年配の方は多い。
つらい	本来は「悲しい」などの意味となるが、「困った」ときに使用(本文中)。また、ご婦人たちは「申し訳ない」場合にも使用する。<例>喫茶店レジにて。「ここは私がはらおわい」「いかんいかん、前もはろてもろとんのに…、ええ～、えんで～、つらい～」
ねき	※1 は 大木の幹を意味する(下の方) ※2 は「近く」の意味となる
そくらんと	「そくる」で、失敗する、間違えるの意味。ここでは「そくらんと」と否定して、「失敗せずに～」となる。
一銭橋	昭和58年にメロディー橋ができるまで、加茂川に掛けられていた木製の橋。大きな台風で流されては設置を繰り返された。昔は通行料として一銭必要だった。
たまがず	びっくりする。驚く。「たまげる」が語源か?
おいさん	子供から見て年上である、中年男性の総称。 <例>「そこにおるおいさんに聞いてみよや」 また、親戚の叔父(おじ)さんも「おいさん」と呼ばれる。<例>「母屋のおいさんはだらいかい!」
しゃんしゃん	てきぱきと、段取り良くやること。また段取りが悪い場合、怒るときにも使う。<例>「しゃんしゃんせんかい!」
はんぎりかんで	一生懸命、努力して、歯を食いしばって～的な意味。 この辺りだけではなく、徳島県や富山県でも使われている模様。

※ストーリーは諸説あります。またストーリーは一部アレンジしております。

ニュアンスや発音等は、地域、性別、年代などで異なります。また地域、性別、年代などで使う言葉、使わない言葉もございます。ご了承ください。

過去に掲載の「西条弁」「新居浜弁」のむかしばなしシリーズは編集部にお越し頂ければ、無料でコピーをお渡しできます。また、ホームページからPDF版をダウンロードできます。  
<http://www.hoo-ja.com/>